

計量国語学会

日時

2024年9月28日(土) 10:15~16:50

場所

国立国語研究所 講堂(2F)

参加費

会員 1,000円 非会員 学生 1,000円
一般 2,000円

要事前参加申込 <https://sites.google.com/view/mathling2024>

研究発表 (一)

(10:20~11:50)

- 日本語における無生名詞が主語に立つ他動詞文の使用率の文体差の再考について—レジスターの違いを考慮して— 岑 慧穎
- 調理レシピに用いられる「語の連鎖」の分析—筆者・読者の性質の違いに着目して— 小出 素
- 「カテゴリーを表す形態素」について—コンソメ・スープとポタージュ・スープ— 花園 悟

総会

(11:50~12:20)

休憩/国立国語研究所の言語資源の紹介

(12:20~13:00)

研究発表 (二)

(13:00~14:30)

- 日本語テキストに含まれる単語の出現頻度に付随する不定性の評価 田窪 洋介, 浅原 正幸, 山崎 誠
- 『分類語彙表』の整備・改訂のための指針の作成 山崎 誠
- 小中学校の学年別語彙配当をどう定めるか—一語彙リストと頻度データの統合と比較— 松下 達彦, 新井 智大, 岩下 智彦, 田中 祐輔, 田中 牧郎, 河内 昭浩, 柏野 和佳子, 山崎 誠

研究発表 (三)

(14:50~16:50)

- 日本語教科書における「カタカナ語+する」コーションの提示状況—傾向と共起頻度・共起強度の分析— PRAWANG Khommapat
- DLA<書く>のステージ判定と語彙指標との関係：CLD中学生の作文を対象に 山元 一晃
- 日本語学習者の言語発達に伴う統語的複雑性指標の変化：縦断的コーパスの分析 小森 早江子, 杉浦 正利, 李文平
- 生成 AI の誤用訂正に対する定量分析：生成 AI は日本語学習者作文をどう捉えているのか 李 在鎬

懇親会

(17:00~19:00)

主催：計量国語学会
共催：国立国語研究所